

高梁川上流森林計画区

国有林野の管理経営



山野峡風景林 東山国有林 (広島県神石高原町)

第4次地域管理経営計画

計画期間：平成23年4月1日～平成28年3月31日

近畿中国森林管理局

1 はじめに

国有林野事業では、全国に158ある森林計画区毎に、「地域管理経営計画」と「国有林野施業実施計画」を策定しています。

平成22年度には、広島県の東部に位置する高梁川上流森林計画区において、国有林野の管理経営に関する基本的事項や国有林野の維持及び保存に関する事項、国民参加による森林の整備に関する事項などについて、平成23年度を始期とする5年間の計画を策定しました。

以下に計画の概要を紹介します。

〈 策定する2つの計画 〉

①地域管理経営計画とは

森林管理局長が、農林水産大臣の定める国有林野の管理経営に関する基本的な計画に即して、流域を単位として定められた森林計画区毎に、今後5年間を見通した管理経営の基本的事項を定める計画です。

②国有林野施業実施計画とは

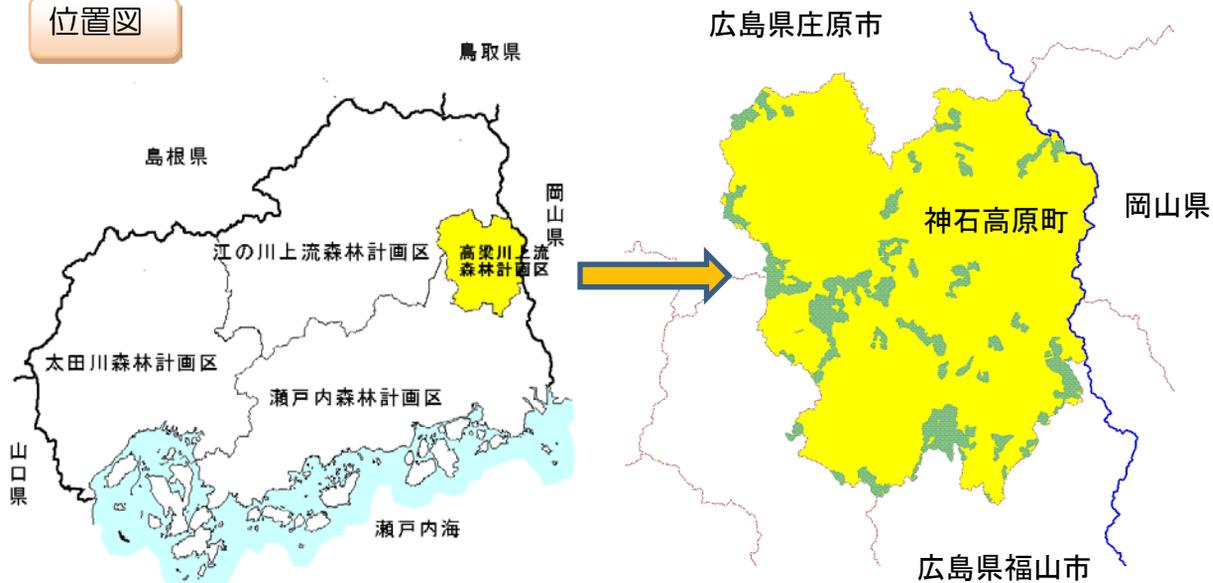
地域管理経営計画に即して、森林管理局長が、箇所別（林小班単位）に、今後5年間の伐採、更新等の保育及び林道、治山の事業量を定める計画です。

2 高梁川上流森林計画区の特徴

高梁川上流森林計画区は広島県東部に位置し、国有林（3,702ha）は神石高原の標高500～900mの高原地帯にあり、岡山県へ流れる高梁川の上流部に位置しています。

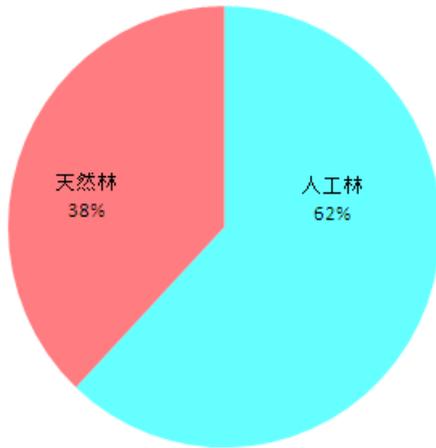
計画区森林総面積に占める国有林の割合は12%と低いものの、水源かん養保安林の指定が98%を占めており、水源かん養機能の発揮が期待されています。

位置図

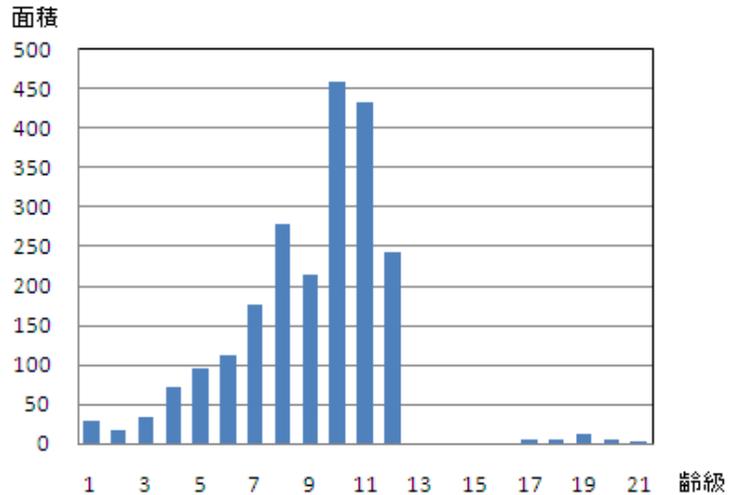


森林の現況

○ 森林構成は、人工林が62%、天然林が38%、人工林の樹種割合はスギ11%、ヒノキ76%、アカマツ10%で、人工林の齡級配置は10齡級から11齡級が多くなっています。



【人工林・天然林の面積割合】



【人工林齡級別面積】

3 計画策定の考え方

(1) 機能類型に応じた管理経営

森林の持つ多面的機能を総合的かつ高度に発揮させるため、下記の機能類型区分に応じた国有林野の管理経営を推進します。

機能類型区分		面積	目指すべき森林の姿
公益林	水土保持林 (90%)	国土保全タイプ	47ha 樹木の根が土壤に張り巡らされ、落葉層が保たれ、下草の発達が良好な森林
		水源かん養タイプ	3,294ha 隙間が多く雨水を吸収しやすい土壤を有し、多様な樹種で構成される根や下草の発達が良好な森林
	森林と人との共生林 (5%)	自然維持タイプ	99ha 原生的な森林生態系を保つ森林や、貴重な動植物の生息・生育に適した森林
		森林空間利用タイプ	67ha 優れた自然美を有する森林や、史跡・名勝等と一体となって特色ある景観や歴史的風致を構成する森林
資源の循環利用林 (5%)		195ha	成長力が旺盛で優れた木材等の林産物の生産に適し、林道等が整備された森林

なお、機能類型別面積は「水土保持林」と「森林と人との共生林」の公益林の面積が95%を占めています。

(2) 計画策定のポイント

- (1) 地球温暖化防止を始めとする森林の有する多面的機能を持続的に発揮させるため、約77千 m^3 の間伐(前計画71千 m^3)を実施するとともに、間伐材の有効利用に努めます。
- (2) 民有林と連携した森林共同施業団地において、民有林関係者等と連携して、低コスト路網システムの導入等により、効率的な森林整備と木材の安定供給に取り組めます。



針 広 混 交 林
タレカヤ国有林（広島県神石高原町）

森林共同施業団地内の作業道
大藤山国有林（広島県神石高原町）

4 計画の概要

(1) 主要事業

伐採については、主伐で分収林契約に基づく人工林の伐採を約13千 m^3 、間伐で約77千 m^3 （間伐面積851ha）を計画します。

		第4次計画	第3次計画
伐採総量	主伐	12,512 m^3	3,856 m^3
	間伐	77,082 m^3	75,441 m^3



主伐指定箇所
新元重山756ほ2林小班 57年生



間伐指定箇所
スジ山814た林小班 56年生

計画期間における、更新、保育、林道、治山の各事業は下表のとおり計画しました。

		第4次計画	第3次計画
更新総量	人工造林	36ha	19ha
	天然更新	9ha	9ha
保育	下刈	132ha	72ha
	除伐	49ha	87ha
林道事業	開設	3,250m	1,800m
	改良	—	450m
治山事業	保全施設	4箇所	5箇所
	保安林整備	—	3ha

(2) 国有林野の維持、保存

○保護林

地域を代表する古生層の特異な地形をなしている岸壁等を保護するため、特定地理等保護林を引き続き設定し保護管理に努めていきます。

その他の国有林であっても、生物多様性の確保のため、池沼、沢敷、湧出地、草地、懸崖地などを取り巻く国有林野においてもその保全にとりくみます。

また、森林巡視により、林野火災の防止、森林病虫害や鳥獣被害の把握に努めるとともに、入林者マナーの啓発、境界の保全を行います。

岩見山特定地理等保護林 岩見山国有林(広島県神石高原町)



名 称	特 徴 等	第 4 次 計 画	第 3 次 計 画
岩見山特定地理等保護林 (792に、ほ、へ、と林小班)	石灰岩を中心とする、古生層の岸壁が特異な地形をなしている ので、これらの保護と学術研究	29.64ha	29.64ha

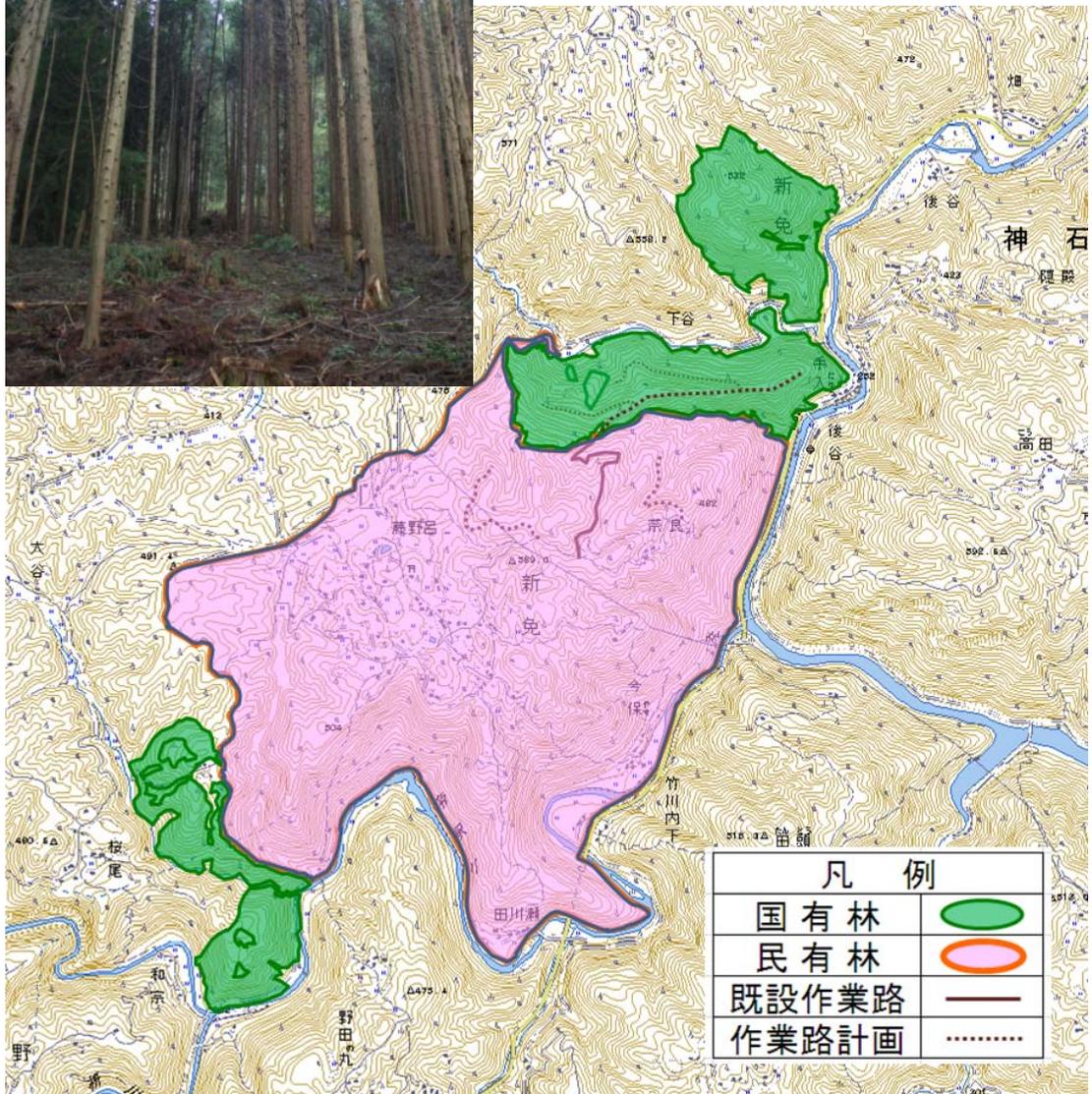
(3) 林産物の供給

列状間伐 大藤山国有林（広島県神石高原町）



木材の供給に当たっては、列状間伐、路網、高性能林業機械の3つを組み合わせた低コスト路網生産システムによる間伐を推進します。

また、民有林と連携した「森林共同施業団地」を設定するなど、間伐の生産性向上や木材の安定供給に努めます。



民有林と国有林による「森林共同施業団地」
大藤山、寄倉山国有林（広島県神石高原町）

(5) 国有林野の活用に関する事項

○レクリエーションの森

国民の保健・文化・教育的利用に積極的に供することが適当と認められる国有林野を「レクリエーションの森」として選定し、森林浴や散策、自然観察等広く国民に開かれた利用に供しています。

なお、高梁川上流森林計画区では、東山国有林において引き続き風景林を設定します。



山野峡風景林
東山国有林(広島県神石高原町)



名 称	面 積	備 考
山野峡風景林	67.12ha	継 続

【本冊子に関するお問合せ先】

〒530-0042 大阪府大阪市北区天満橋1丁目8番78号
林野庁 近畿中国森林管理局 計画部 計画課 TEL(代):050-3160-6700

〒728-0012 広島県三次市十日市中3丁目2-14
林野庁 近畿中国森林管理局 広島北部森林管理署 TEL(代):050-3160-1000